



発行：獨協埼玉高等学校同窓会 発行人：玉山 栄一  
〒343-0037 埼玉県越谷市大字恩間新田字寺前316  
☎048-977-5441 FAX048-977-2031  
URL <http://www.dokkyo-saitama.com/>

## 母校の現在の様子

校長 百合 壽紀



2月27日に安倍首相が全国の学校に対し春休みまでの臨時休校を要請して以来、本校でも3か月間、生徒が登校できない状態が続きました。卒業式や入学式の実施に当たっては簡素化せざるを得ず、4月以降もしばらくは、紙媒体教材に加えてオンラインを通じた授業を行わざるを得ませんでした。

5月25日に「緊急事態宣言」が解除され、6月からようやく、生徒たちが登校できるようになりました。廊下を行き来する生徒たちの元気な声が校長室にも聞こえてきます。やっと学校らしくなってきました。今後に備えて、今夏には校内のWi-Fi化を完了し、生徒1人1台ノートパソコンを持たせ、教育のICT化を推し進めていく予定です。

さて、今春、国語科の平井隆介先生と地理・歴史科の森脇淳先生が、ご家庭の事情により3月末日を以てご退職になり

ました。学習や部活動の指導に大変熱心な先生方でしたので、非常に残念ですが、お二人のご健康と今後のご活躍を心より祈念いたします。

また、今号の計報欄にもあるとおり、前校長の柳町道廣先生が今年3月に逝去されました。あまりに突然のことで、言葉がありませんでした。

柳町先生は開校6年目に本校に入職され、中学設立準備委員長として獨協埼玉中学校の設立に尽力され、中等部主任を経て2008年に校長にご就任、3期9年の長きにわたって本校発展のために力を尽くされました。2017年にご退職後は趣味のガーデニングにいそまれるなど、大変元気にお過ごしの様子だっただけに、信じられない思いです。あの明るい笑顔に何度慰められたか知れません。心よりご冥福をお祈りいたします。

獨協埼玉にも年を経るとともに様々な変化が訪れますが、この学校の良さを失うことなく、さらに発展させるべく努力してまいりますので、引き続きご支援いただければ幸いです。

## 「獨玉魂で」

同窓会長 玉山 栄一



誰も予想だにしていなかった「新型コロナウイルス」。全ての人々の生活を大変させてしまいました。

今年は獨協埼玉40周年という節目の年でもありましたが、それに関わる式典等々、同窓会の諸行事も中止といたしました。皆さんの健康と生命を守るためには致し方ありません。総会については動画配信という形を取らせていただきましたのでご理解の程よろしく願いいたします。

学校自体も年度始めから休校が続いたために変則的な対応を余儀なくされ、教職員、生徒の皆さんは大変だったことと思います。このような時にこそ、同窓会として母校のために

何かお手伝いすることができないか、改めて皆さんと考えていきたいと思っております。

ついていくことすら困難な変化の速い時代の流れに加え、コロナウイルスという未知のものへも対応をしていかなくてはならなくなりました。そんな時に邪魔をするのが固定概念や思い込みなどです。ときには常識に囚われずあらゆる角度から物事を見ることでいくつもの道が開けてくるでしょう。獨協埼玉で培った創造性や柔軟性があれば、必ずこの難局を乗り越えられると信じています。

最後に悲しいお知らせです。柳町前校長が急逝されました。これまでの母校の発展に対する計り知れないほどの先生のご尽力はもとより、誰よりも情熱や愛情を注いでくださったことへ敬意と感謝を申し上げます。これからいろいろなお話をお聞きしたかったと言う時に、本当に無念でなりません。心からご冥福をお祈りいたします。

## 会報発送停止について

平成10年10月に発足した獨協埼玉高等学校同窓会の会員は、38期13,561名となり、会報の発行や総会・懇親会の開催、ホームカミングデー・まほろばの会、在校生の支援など、さまざまな活動に取り組んでまいりました。

同窓会の事業運営費として、1期～17期の同窓生については、振込用紙を同封し、みなさまに会費納入をお願いしてまいりました。しかし、同窓生は毎年増加する一方、会費納入が伸び悩んでおり、会報の発送が事業運営費を圧迫する状況となっております。

そこで、卒業生の皆様に会費納入を改めてお願いするとともに、会費未納の会員の方々については会報の発送を段階的に停止させていただきますことと致しました。同窓生の皆様には趣旨をご理解いただくとともに、未納の会員におかれましては、会費の納入にご協力いただきますよう、重ねてお願いする次第です。

今後とも、獨協埼玉高等学校ならびに同窓会の発展にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

獨協埼玉高等学校同窓会 玉山 栄一

※ホームカミングデーを区切りとして、会費未納の方への会報発送を停止させていただきます。



小林 里奈 (国語科)

今年度より着任いたしました、国語科の小林里奈と申します。中学3年生の副担任、授業では中学3年生と高校3年生を担当しております。

4月に子どもたちと会えることを楽しみにしていましたが、未曾有の事態によりそれがかなわず、残念に思っていました。ところが、獨協埼玉の生徒は、休校中でも積極的な態度で学習を続け、質問やメッセージを送ってくれました。学校が再開してから、元気で前向きな姿を見せてくれています。どのような状況に置かれても「今すべきこと・できること」を自ら考え行動できる獨協埼玉生に、大変感心するとともに、日々刺激をもらっています。

教科指導に限らず、あらゆる教育活動を通して、生徒たちの更なる成長に貢献したいと考えております。生徒たちの大切な青春期が充実したものになるよう、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



池山 眞一郎 (社会科)

4月より獨協埼玉で勤務することになりました、池山眞一郎と申します。教科は社会科、本年度は高2の副担任を務めます。よろしくお願いいたします。

本校に勤めることになってはや3カ月、実際に教室で授業が開始されてからはまだ1カ月ほどです。日々めまぐるしく変化していく社会情勢に振り回されておりますが、そのような中で社会科の教員として何ができるのかといったことをふと考えます。私は日本近現代史を専門に学んでおり、今年度の担当科目も高校の日本史です。「歴史とは過去と現在の対話である」という言葉がありますが、まさに現在のわれわれに必要な言葉であると強く感じます。不安定な社会が続かなかで、授業や学校生活を通して、教員・生徒がこれからの社会の

在り方について考えていくことが、いかに大切かを再認識させられました。この社会という言葉は学校に置き換えても同様のことが言えます。生徒それぞれがどんな事情を抱えていても、どんな境遇にあっても、多様性を認め合い、誰もが過ごしやすい学校を目指して、一教員として日々精進してまいります。何卒、よろしくお願いいたします。

## 第41回

# 蛙鳴祭

今年度予定されていた第41回文化祭は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止を決定致しました。本来であれば今頃、企画を話し合ったり、資材集めや衣装づくりにと盛り上がってくる時期なのですが、今年は残念ながらそれは叶いませんでした。毎年、多くの方に支えて頂いている行事なので、来年度、誰もが安心して参加できる状況のもと開催できればと思います。その時まで今しばらくお待ちください。

## タイムカプセル2020は、来年に延期します!

1990年9月30日、蛙鳴祭2日目の夕方、当時の生徒会関係者の手によって、中庭の片隅に“タイムカプセル”が埋められました。生徒会長の「10年後の2000年に向けて、何か記念になるものを残したい!」という一言から始まった“タイムカプセル”、当時在学していた9・10・11期生(平成3・4・5年卒)が、自分や友だちに宛てて書いた手紙やクラス写真などを埋めました。そして、約束の2000年、再び集まった生徒会関係者がタイムカプセルを開封し、懐かしい手紙が卒業生の手元に届きました。

その後、この企画は、2000年当時在学していた19・20・21期生(平成13・14・15年卒)、2010年に在学していた29・30・31期生(平成23・24・25年卒)へと受け継がれていき、今年2020年、東京2020オリンピック・パラリンピックの熱気そのままに、“タイムカプセル”を開封!する予定でした…。

10年の時を超え、思い出が詰まった手紙、懐かしい仲間と久しぶりに会えるということで、楽しみにしていた卒業生のみなさんも多いかと思いますが、今年は新型コロナウイルスの感染を防止するため、タイムカプセルの開封を1年延期させていただきます。来年9月に開催される蛙鳴祭、懐かしの母校で11年前にタイムスリップしてください!(詳細は、来年の会報でお知らせいたします。)



# 第23回 同窓会総会・懇親会開催

【今年は動画公開で行いました。】

コロナウイルス蔓延に伴い、本校では2月29日から休校措置を行いました。卒業式と入学式は規模を縮小して行いましたが、年度当初から授業や生徒・保護者向けガイダンスを動画公開で行ってきました。6月から学校は再開していますが、同窓会の総会・懇親会についても検討を重ねた結果、「校長挨拶」「同窓会長挨拶」「会計・会計監査報告」に限って動画公開で行うこととしました。例年であればたくさんの卒業生と退職された先生方で旧交を温める懇親会についても、断腸の思いで中止とさせていただきます。



幹事会が開かれておらず、コロナウイルスの推移も予断を許さない状況もあり、事業計画ははまだ未定となっております。既に学校祭の中止は決まっていますが、例年通り2学期のホームカミングデーや3学期のまほろばの会が開かれることを願っています。



## 決算・予算報告

### 令和元年度 同窓会決算書

R1年6月1日～R2年3月31日

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	33,687,885	次年度繰越金	34,918,709
終身会費卒業生	3,600,000	総会・懇親会費用	834,904
終身会費既卒生	40,000	会報費	1,117,590
利息	163	幹事会費	10,000
元年度懇親会費	66,000	同窓会データメンテナンス代	15,865
祝い金	0	ホームカミングデーデータ代	5,950
雑収入	0	HP 関連	24,880
収入計	37,394,048	卒業証書フォルダー	436,150
		娃鳴祭パンフレット紙面代	30,000
		慶弔費(花束)	0
		支出計	37,394,048

### 令和2年度 同窓会予算(案)

収入の部		支出の部	
39期生 終身会費	3,330,000	総会・懇親会費用	800,000
総会・懇親会費	100,000	会報費	1,400,000
R元年度より繰越金	34,918,709	幹事会費	30,000
収入計	38,348,709	慶弔費(花束)	30,000
		卒業アルバム保管用	10,000
		企画費	500,000
		卒業証書フォルダー	500,000
		HP 関連	25,000
		娃鳴祭パンフレット紙面代	0
		予備費	35,053,709
		支出計	38,348,709

## 部活動紹介



同窓生の皆様こんにちは。同窓会報に家庭科同好会が紹介される機会をいただくことになりました。

家庭科同好会の顧問は先代の川中千賀子先生から引き継いで私、藤川が

担当させていただいて36年目になりました。2020年度は休校体制から現在授業が再開されておりますが、安全・衛生面を優先させるために7月現在、調理実習は休止しています。

この誌上では家庭科同好会36年の歴史を述べさせていただきます。

36年前、私藤川が赴任して参りました時は、調理室は理科棟の2階、今の中学理科実験室でした。

学校祭には毎年のように喫茶店を開催させていただきました。食品団体の参加が全盛期で、昇降口中庭に各運動部が自慢の模擬店を開店し、大盛況。その中に我が家庭科同好会は、ひっそりと理科棟2階にお客様をお迎えして団子にお汁粉、紅茶にチーズケーキなどを販売し、楽しくおもてなしをさせていただきました。

アイスクリームやいちごジャムの瓶詰、鶏のから揚げ・炊き込みご飯などにも挑戦しました。

この36年間を通して作り続けているのはアイスボックスクッキーです。素朴な味わいで例年好評をいただいております。本年は学校祭が中止でその歴史に初めて空白が空きます。来年は再開させたいです。2013年にキッチンカフェとして美術室前にデビューしました、翌年からは「すみっこカフェ」として手作りクッキー・コーヒー・紅茶でひと時のオアシスを提供させていただいています。

中学家庭科同好会、高校家庭科同好会はいつも生活自立を目標に調理の腕を上げようと頑張っています。学校祭にご来校の際にはぜひともお声がけ頂ければありがたいです。皆様にお会いできることを楽しみにしております。

顧問 藤川 淑子(旧姓:青山)





2020年2月15日(土)に、第36期「まほろばの会」が開催されました。約1年前から幹事の卒業生の尽力もあって、当日は100人を越える参加者が集まり、教員も卒業生も旧交を温め、懐かしくも楽しい時間を過ごしました。

獨協埼玉という場所を巣立ってから2年あまりでしたが、卒業式以来となる集まりの中で、在学中を彷彿とさせる表情や雰囲気に触れることが出来ました。ひとりひとりと会話を交わす中で、当時の出来事が鮮明に甦ってきました。

現在の様子を聞きながら、一人の人間としての成長を感じな

がらも懐古の情を抱き、不思議な充実感に包まれていました。とても有意義な時間で、我々教員とみなさんが獨協埼玉を通じて固くつながっていることを心より嬉しく感じました。

次にみなさんと集まるのは20年後の40歳です。「ホームカミングデー」でも今回同様、ぜひ集まってください。再び不思議な充実感に包ませてください。

最後になりますが、参加されたみなさん、幹事のみなさんに心から感謝申し上げます。  
教員 熊谷 正太

### 案内 37期生「まほろばの会」開催について 2021年2月6日(土)

2019年3月卒業の37期生の皆さん、お元気でしょうか?今年度も2月に、「第2回成人式」としてまほろばの会を実施します。担任をはじめ、たくさんの方と共に20歳をお祝いし、楽しい時間を過ごしましょう。

また新型コロナウイルスの感染状況などにより、変更点等が発生しましたら、学校のホームページなどを通じてお知らせしますので、確認のほどよろしくお願い致します。

## 教育実習について

例年でしたら、教育実習を終えた実習生達の充実感に満ちた感想が掲載されているところですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、教育実習は秋以降に行われること

になりました。教育実習に関する今後の予定は、引き続き本校のホームページに掲載されますので、そちらで最新の情報をご確認下さい。  
(教育実習担当 一瀬 友里)



### 訃報のお知らせ

本校で校長をされておりました柳町道廣先生が3月にご逝去されました。柳町先生は本校では国語科の教員として獨協埼玉高校に赴任し、獨協埼玉中学校設立などをはじめ、多大なご尽力をされ、その後、獨協埼玉中学高等学校の校長として、平成29年3月まで9年間務めてまいりました。ここに先生のご遺徳、ご功績を偲び、謹んで心よりご冥福をお祈り申し上げます。また、ご遺族への連絡等はご遠慮くださいますようお願い致します。

# INFORMATION

## 中学入試

- ◆募集 男女 160名
- ◆学校説明会
  - 第1回 9月20日(日) 10:00～
  - 第2回 10月18日(日) 10:00～
  - 第3回 11月22日(日) 10:00～
  - 第4回 12月13日(日) 10:00～
- ◆入試
  - 第1回 1月11日(月)祝
  - 第2回 1月12日(火)
  - 第3回 1月17日(日)

※本校と大宮会場の2会場で実施(第1回)

## 高校入試

- ◆募集 男女 160名
- ◆学校説明会
  - 第1回 9月20日(日) 13:30～
  - 第2回 10月18日(日) 13:30～
  - 第3回 11月22日(日) 13:30～
  - 第4回 12月13日(日) 10:30～
- ◆入試
  - 第1回 1月22日(金)
  - 第2回 1月23日(土)

※詳細は本校HPでご確認ください。

# 入試



## 同窓会役員人事紹介

(括弧内数字は卒業期)

理事	桑嶋 優紀 (3)	武井 みどり (20)	柳井 麻希 (31)	丸田 航輝 (37)	高瀬 夏帆 (38)
会長	小久保博史 (6)	有光 真織 (20)	石塚 俊輝 (31)	堤 愛結 (37)	岩崎 友哉 (38)
玉山 栄一 (1)	角田 裕孝 (6)	五十嵐 玄 (21)	乾 凱雄 (31)	高橋 夏希 (37)	内藤 舞 (38)
副会長	酒井 直樹 (7)	丸川 怜子 (21)	渡部 聖人 (31)	荒木 政飛 (37)	高久 朋也 (38)
永島 健次 (3)	瀬戸てるみ (8)	井上 大史 (25)	上野 駿介 (32)	多ヶ谷直史 (37)	磯田 桃果 (38)
竹内 友洋 (13)	岡崎 陽子 (10)	武内 保香 (26)	石田 えみり (33)	澤田 颯太 (37)	風間 賢太 (38)
会計	成瀬 博文 (10)	正岡 祥樹 (26)	宮田 樹弥 (33)	青木みさと (37)	鈴木 智顕 (38)
佐藤 高士 (21)	布施 崇 (10)	池永 佳央 (27)	奥山 浩基 (35)	イクバル・MD・ムミト (37)	中野 友晴 (38)
鈴木 大州 (23)	東原 宣之 (11)	高橋 知美 (27)	金子 貴 (35)	富岡 創紀 (37)	枋本 心愛 (38)
会計監査	櫻井 広仁 (13)	荻野 克真 (27)	多ヶ谷美生 (35)	川田 綾菜 (37)	山崎 里緒 (38)
友野 行晴 (1)	清瀬 雄平 (15)	安蒜 慶恭 (27)	砂押 友哉 (36)	潮田 翔太 (37)	佐藤 そら (38)
岩田 寛史 (17)	小林 直樹 (15)	市原 泉樹 (27)	石上 雄大 (36)	川崎 桃寧 (37)	井上 桃誠 (38)
事務局	深瀬 和之 (16)	芳賀 大輝 (28)	小島 瑞生 (36)	丸山 桃寧 (37)	老川 唯太 (38)
事務局長	仲田 英紀 (17)	板倉 晃希 (28)	宇佐神カナ (36)	藤野 起也 (38)	須賀 友亮 (38)
小平 茂 (5)	岩田 寛史 (17)	加美山絃子 (29)	土橋 知紘 (36)	平堀 陽悠 (38)	長谷川 沢芽 (38)
事務局総務	坂本 育美 (18)	中前 千佳 (29)	佐野 彩音 (36)	榎本 純菜 (38)	中野 叶大 (38)
高田 晶子 (10)	関 淳一郎 (18)	福島 清代 (29)	清水 太一 (37)	横川 詩恵 (38)	中山友萌香 (38)
幹事	松本めぐみ (18)	柳沼 彬 (30)	関根 海人 (37)	加藤 上宰 (38)	濱田 真央 (38)
片桐 岳信 (1)	梨本 佳世 (19)	山科 勇士 (30)	常盤 知里 (37)	新出 紗也 (38)	平山 瑛 (38)
小野 岳二 (2)	村上 恵理 (19)	関根 彩乃 (31)	北川晴太郎 (37)	佐藤 孝則 (38)	

### 同窓会からのお願い

- ①同窓会運営に関するご意見がありましたら、上記の理事・事務局・幹事までご連絡ください。またできる限り、総会に出席していただき、その場で意見を寄せていただければ幸いです。よろしくお願いいたします。
  - ②住所などで変更がございましたら、獨協埼玉高等学校同窓会までお知らせください。
  - ③同窓会は、同窓会活動を遂行する上で取得させていただいた皆様の個人情報を適切に保護し、会報、同窓会が主催協力する行事等の開催案内の送付、学校で保有する卒業生データベースの補完のための情報提供に、これらの情報を利用します。
- ※なお、情報の提供に同意されない方は、事務局まで届け出ください。  
 ※最近、同窓会を名乗り、電話で個人情報を聞き出そうとしている団体があるようです。本同窓会では、電話での問い合わせは一切しておりませんので、ご注意ください。

### 会費納入のお願い

平成11年度の卒業生より、同窓会会則に従い卒業年度に、終身会費を納めていただくことになりました。つきましては、既に卒業された同窓生にも終身会費(1万円)を納入していただきたく、納入票を同封させていただきます。同窓会の運営資金となります。趣旨をご理解の上、ご協力よろしくお願いいたします。

※既にお振込みいただいた方には振込用紙は封入されておりません。

## 獨協埼玉高校 同窓会連絡先

〒343-0037 埼玉県越谷市大字恩間新田字寺前316 TEL048-977-5441 FAX048-977-2031  
 事務局 (koda@dokkyo-saitama.ed.jp) URL <http://www.dokkyo-saitama.com/>

# 16期生ホームカミングデー報告



突然ですが、二酸化炭素を意識して生活されていますか？

かく言う私の趣味は高濃度のC<sub>2</sub>H<sub>5</sub>OHを低俗な会話のツマミに飲むこと、CO<sub>2</sub>の濃度を測定することです。数万円するCO<sub>2</sub>測定器を購入し、自宅や生活動線上にある様々なポイントのCO<sub>2</sub>濃度をアレコレ測定しています。

さてCO<sub>2</sub>、実はコイツが日々我々や大切な家族の生活に多大な影響を与えています。ここで指標となる数値は「1000ppm」。あなたがいる空間の空気中のCO<sub>2</sub>濃度が1000ppmを超えると、あなたのパフォーマンスが低下をします。

さて、先日開催されたホームカミングデー（以下、HCD）。非常に楽しい会でした。男女共に皆40歳となると良い熟れ方をしているだろうと思いきや、意外や皆「年相応」よりも若く思えた事に獨協埼玉生の洗練さや元々の育ちの良さを感じました（そう信じたい）。

お恥ずかしながら小生、かつての獨協埼玉「あるある」で、学年で必ず3～4人いる留年しちゃうヤツの1人でした。高校4年間通った甲斐もあり、HCDは昨年に続き2年連続参加させて頂きました。当時1年分余計な学費を工面してくれた祖母もきっと草葉の陰で喜んでくれているでしょう。

そんな2年参加して気づいたHCDの素晴らしいと言えば、数十年経って、ある日突然再会しても、同窓生はあの時と変わらず、お互いすぐさま分かり合えるという点です。

当時、仲が良かった者、見覚えあるが話したことが無い者、もはやまったく見覚え無い者まで、お互い忌憚なく声を掛け合い、

杯を交わすことができます。この時、いかに現在の自分というものが獨協埼玉の文化や友人に影響を受けているかということに気付かされます。

価値観、好きな音楽、感動するポイント、嫌な物事のポイント、倫理観、一般教養や口癖、、、これら共通認識達が、会話の中のボキャブラリーとして愛くるしくニヤついた顔してチラチラ現れます。

皆、40年間それぞれの道で苦労と喜びを経てHCDの場に集まり、また会が終わればそれぞれの日常に戻っていくのですが、その過去に照らされた「影」のかたちをなぞると、自分のアイデンティティというもの、気付かぬ間に学校や先生方、友の影響を受けていたのだと気付かされます。良い影響も、時には悪しき影響も。自分の根本の一部はこの場で育まれたのだと。そんな酸素も二酸化炭素も、ここの場でたくさん吸ったのだと。

三次会まで臨んだ帰路、また獨協埼玉OB達に会いたい名残惜しさ、酔いの心地に軽い足取りのせて帰宅したところ、遅い帰宅に仁王立つ妻の鼻息濃度が10,000を超えてて私は白目を剥きました。

(16期生 佐々木 顕)



(収入)  
 ¥3,000×68人  
 =¥204,000  
 計¥204,000

(支出)  
 幹事代行費用  
 ¥182,172  
 (案内状郵送費、飲食代、お花代、雑費、運営一式含む)

(残金)  
 ¥21,828  
 ※尚、残金は、まほろばの会に寄付させていただきます。

## 17期生 ホームカミングデー延期

今年40歳を迎える17期生（S55,56年生まれ）の皆様、「ホームカミングデー」を本年度の10月に開催する予定でしたが、コロナウイルス感染拡大の影響のため、開催を来年に延期させていただきます。

開催は来年の秋頃を予定しています。具体的な日程は、来年の会報等にてお伝える形になってしまいますが、ご承知おき頂ければと思います。なお、来年は18期生のホームカミングデーも同時開催の予定です。

